

残暑お見舞い申し上げます

8月の初旬から連日猛暑が続いておりますが体調を崩されていませんか？



有限会社美栗陸送 代表取締役 栗本佳孝

こんにちは！

私は、テレビや新聞を見るのをやめて半年がたちました。やめた時は世間から取り残されているような不安がありました。最近では平気になりました。東北で地震があった時は少しテレビを見ましたがそれ以降は見ていません。

最近インターネットを見ると円高が進んで過去最高値になりそうとか、世界的に株安になっているぐらいは知っていますがその原因などは知りませんし細かいことはわかりません。

社長が新聞も読まないとかテレビも見ないと言う事には賛否両論あると思いますが、私の実感としては世間の情報を自分の中に入れないと怖いものになります。

先行きの不安がなくなり自分の可能性は無限であると思えるようになりました。

以前は会社の業績が悪くなると「景気が悪いから仕方ない」と言って周りのせいにして逃げていました。世間の情報を入れなくなると業績が悪くなるのは自分の営業努力が足りないと考えて売上を上げる努力をすることができるようになりました。

「テレビや新聞を見るのをあなたもやめましょう」と言うつもりはありません。この方法が私に合っているだけです。

先日《日刊自動車新聞》で「顧客の売上増支援」が取上げられてから全国の多くの自動車販売店さんから問合せのお電話をいただいております。

ご希望の販売店さんには景気に左右されず売上を伸ばす『集客ノウハウ』をお伝えしております。

マーケティングに興味があり、**短期間集中して売上を上げる努力ができる決意**のある方は一度私にご連絡下さい。

喜んで協力させていただきます。

お勧め本の紹介



齊藤一人さんをご存知でしょうか？納税額10位以内をキープしてきた実業家です。齊藤一人さんがすごいのは自分のビジネスだけで高額納税をしていることです。高額納税者といえば投資で得た利益による収入での高額納税者が多い中、齊藤一人さんは自分の事業で稼いでいます。

この本はとても読みやすく面白い本でした。

私が現在学んでいる DRM (ダイレクトレスポンスマーケティング) の基本が書かれた本で外国の方が書かれた本は読みにくいイメージが今までありましたがこの本はとても読みやすく分かりやすかったです。

この本に書かれていることの1つでもあなたのビジネスに応用して実行したら必ず周りを圧倒する売上をたたき出すことができるでしょう。



お客様の立場で考え行動する 有限会社美栗陸送

岐阜県岐阜市細畑1-8-7

TEL : 058-213-6445

FAX : 058-213-6446

メディア情報

7月11日 物流 Weekly(左)

7月27日 日刊自動車新聞(下)

共に美栗陸送としての取り組み「顧客支援」がマスコミに取上げられ紹介されました。

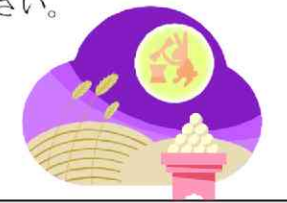
「荷主に儲けてほしい」 物流業界の競争激化に伴い、荷主側から「荷主に儲けてほしい」という声が高まっている。美栗陸送は、荷主側の立場で考える行動を、日々実践している。...

DRMの手法伝え顧客の売上増支援

美栗陸送は、顧客の売上増支援のために、DRM(ダイレクトレスポンスマーケティング)の手法を伝えている。紙形式でメルマガ配信、受け手からの連絡促進、顧客の集客は、美栗陸送の強みである。...

初秋

今年の中秋の名月は、9月12日(月)。一年で一番月が美しいそうです。今年には晴れるでしょうか？最近、夜7時位にはすっかり暗くなりました。季節の変わり目で昼夜の急激な寒暖差に体が対応しきれず、体調を崩してしまうこともありますので秋バテ!!にご用心してください。



安全輸送及びお客様車両の取扱に対する取組

弊社では乗用車から大型商用車までありとあらゆる車の回送を行っております。その中で今回は大型車の自走回送からの安全輸送及び車両扱いをご紹介します。弊社では7月及び8月期におきましてトラックディーラー様よりH運輸様分の大型車及び中型車の車検及び回送業務を45台分受注させていただきました。お客様の支店から予備検を受け別の支店へ回送し、後日その支店からエンドユーザー様へ納車をさせて戴いております。この回送に対して弊社では以下の事に注意して居ります。

エンドユーザー様のルール厳守

車両回送時、特に商用車におきましてはユーザー様により各種いろいろな社内規則があり、そちらを確認し回送時にも厳守させております。今回のユーザー様におきましては、走行ルート及び社速があり厳守をさせております。

運行記録計(タコグラフ)の使用

商用車には運行記録計(タコグラフ)が取り付けられている車があります。(一定以上の大きさの車にはすべて、それ以下でもユーザー様によってはついております)その中には最新型のデジタルな物から紙に記録するタイプのものまでさまざまありますが、弊社では現在紙に記録するタイプのものにつきましては回送ごとに記録させております。その記録からスピードの出し方や減速の仕方、定速走行の有無など解析し各運転手の運転の指導に役立てております。

他の方への気配り

商用車はすでにエンドユーザー様の社名や看板などが入っている場合がほとんどです。回送時に運転しているのは弊社運転手ですが、周りからは『〇〇(会社名)』のトラックが走っているとの認識しかありません。お客様のイメージダウンにつながるような運転をせず、必ず安全運転を行い、すぐに譲る運転を心がけるように指導しております。どんな些細なことでも、譲ることを心がけていけば事故減少につながりお客様のイメージアップにつながれば幸いです。